

内 秘
令和元年12月17日

各 所 属 長 様

総 務 部 長

令和元年度市長奨励賞及び善行賞の授与について（通知）

このことについて、先に職員（団体を含む）の各種活動状況調査を行い、各部局からの推薦をもとに審査・選考した結果、下記のとおり選出し、12月27日（金）の仕事納めの式後、賞の授与をいたしますのでお知らせいたします。

（秘書課秘書係）

記

令和元年度受賞者（所属）及び受賞理由

1 市長奨励賞

【職務上】

① 政策部 交通政策課

「でまんど相乗りタクシー（マイタク）」について、紙の利用券での運用を行っていたが、マイナンバーカードを使用した運用を開始。これにより、カードをかざすだけでサービスが利用できるようになるとともに、運賃計算や利用実績の集計等が行えるようになったことから、タクシー運転手、タクシー事業者及び本市職員の事務負担軽減につながった。2019年3月、この取り組みに対し、総務省のICT地域活性化大賞2019の奨励賞を受賞。

② 政策部 情報政策課

高齢者等の交通対策や救急医療等、様々な分野でのマイナンバーカードの先進的な利活用のほか、個人の医療・介護・健康データに係るサービスモデル開発等にも積極的に取り組み、地方でのICT優良モデルの実現に多大な貢献をしたことが評価され、総務大臣表彰を受賞。

③ 政策部 情報政策課

市民への通知書類へユニバーサルデザインの考え方を取り入れ「見やすく、分かりやすい」デザインへ変更を行った。特に、伊勢崎市との2市との共同事業を評価され一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザインよりUCDAアワード2019において、実行員会特別表彰を受賞。

④ 市民部 生活課 総社市民SC 副主幹 新井有理

20年の長きに渡り、戸籍・住民基本台帳事務職員として職務に精励している

ことが高く評価され、法務大臣表彰を受賞し、全国連合戸籍住民基本台帳事務協議会総会の席上において表彰された。

主に市民サービスセンターの窓口において、常に事務能率や市民サービスの向上等に向けて努力を惜しまず研鑽を続け、誠実に職務に精励し他の職員の模範となっている。

⑤ 市民部 市民課

正規在留者になりすまそうとした不法残留外国人の摘発に寄与したとして、平成31年3月20日に法務省入国管理局長より感謝状を授与された。

平成30年10月19日になされた転入届に際し、提示された在留カードが偽造されたものであると見破り、速やかに関係機関に連絡するとともに、該当者を窓口に取り留め、その身柄の確保に協力した。

住民異動窓口での厳格な本人確認審査と機転により不法残留外国人の住民登録を未然に防ぎ、多文化共生社会における適正な出入国管理並びに、正確な住民基本台帳の整備に寄与した。

⑥ 文化スポーツ観光部 文化国際課 アーツ前橋

展覧会や多ジャンルのイベントにより賑わいを創出し、意欲的にまちと繋がり、まちなか美術館としてアートによる地域再生を牽引したことが評価され、平成30年度地域創造大賞総務大臣賞を受賞。

この賞は、一般財団法人地域創造が、地域における創造的で文化的な表現活動のための環境づくりに特に功績のあった公立文化施設を顕彰し、全国に広く紹介することにより、公立文化施設のさらなる活性化を図り、美しく心豊かなふるさとづくりの推進に寄与することを目的として、平成16年度に創設されたもの。

⑦ 健康部 健康増進課

本市のがん検診事業は、平成24年度から無料化するとともに、全検診対象者への受診シールの郵送、休日集団検診や女性医師による婦人科検診日の設置など、検診受診率向上への各種取組みによりがんの早期発見・治療を推進している。

その結果、平成29年度の直近データでは、指定都市や中核市などの大規模都市群の中で、国が推奨する5つのがん検診全てにおいて受診率第1位という成果をあげた。

また、県内保健所管轄エリアでの5年相対生存率の比較においては、胃がん、大腸がん、肺がんの全てで県平均を上回っており、特に胃がんは男女、大腸がんでも女性は県内トップの生存率を示すなど、市民の健康増進やがんでの死亡減少において、がん検診事業が大きく貢献している。

⑧ 消防局 中央消防署千代田分署 消防副士長 金子賢聖

令和元年8月25日、岡山県で開催された「第48回全国消防救助技術大会」における「陸上の部訓練種目：ロープブリッジ渡過」において入賞を果たし、一

般財団法人全国消防協会会長から表彰されたもの。

本職員は、救急救命士として救急業務に従事しており、限られた訓練時間の中で創意工夫を重ね、体力及び安全かつ確実な技術の向上を目指し、熱心に取り組み、訓練成果を遺憾なく発揮して優秀な成績を残した。

【職務外】

① 文化スポーツ観光部 観光振興課 嘱託員 松島 伸安

2015年より毎年、児童養護施設へ自転車寄贈事業を行う慈善団体に協力し、元プロ自転車競技選手の知識と経験を活かし、全国の競輪場や震災等被災地において、交通安全の啓蒙及び安全走行の技術を教える自転車教室のボランティア講師を努め、多くの子供達の健全育成に貢献している。

主な実施場所

2015年・前橋市、青森市、陸前高田市 2016年・福井市、和歌山市、四日市市

2017年・別府市、静岡市、松坂市 2018年・熊本市、名古屋市、立川市
2019年・函館市、陸前高田市、軽井沢町

② 都市計画部 建築住宅課 住宅政策係 副主幹 松村 智彦

平成11年4月入団以来、20年以上にわたり、消防団活動に深い理解と協力を示し、地域住民の安全確保に尽力している。火災予防運動中の防火訪問や歳末特別警戒などに積極的に参加し、火災予防啓発に特に力を入れている。

経歴は班長、平成23年には部長を歴任し、その後は団員へ戻り、後輩の育成に尽力を注いでおり、団員からの信頼も厚い。地域防災力の充実強化のため、様々な視点から消防団員確保対策にも努力を傾注し、職務と団活動を両立させ地域の防災活動の担い手として専心尽力している。また、令和元年9月には、群馬県消防協会精勤章（勤続20年）を授与されている。

③ 教育委員会事務局 生涯学習課 宮城公民館 主任 登丸 雅弘

平成11年4月入団以来、20年以上消防団活動に深い理解と協力を示し、地域住民の安全確保に尽力している。地域の広報活動、ポンプ操法訓練はもとより、火災現場への出動や台風などの警戒活動に積極的に出動し、地域防災活動の担い手として活躍している。

経歴は班長を経て、平成25年4月には部長を歴任、その後、団員に戻り後輩等の育成にも労を惜しむことなく精励している。また、令和元年9月には、群馬県消防協会精勤章（勤続20年）を授与されている。

2 善行賞

① 財務部 資産税課 主任 佐藤 宏明 主任 工藤 豪太

令和元年11月5日、家屋調査のために車で移動中、問屋町の市道で歩行者が倒れているのを発見。すぐに駆け付け心拍、脈拍、呼吸の状況を確認。脳梗塞の疑いがあるため、直ちに救急車を呼び、到着するまでの間付き添い、消防隊員に症状を説明し引き継いだ。

発見、対応が遅ければ生死に係わる可能性もあり、迅速かつ的確な判断により、人命救助に大きく貢献した。

② 都市計画部 建築指導課 技師 酒井 和宏 技師 服部 駿太

令和元年10月17日、建築物に関する完了検査から市役所への帰路、朝日町のフレッシュ付近でうずくまる高齢男性を発見した。職員が男性に近寄り話しかけたが、受け答えがチグハグで、体を打撲して動けない様子であると判断したため119番通報をし、救急車が到着するまで男性に付き添い、救急隊に引き継いだ。

後日消防局よりお礼の電話をいただくなど、市民の安全・安心に寄与するとともに、市職員への信頼向上に貢献した。

③ 建設部 東部建設事務所 副主幹 大崎 知香

令和元年10月17日、歩道で杖をついた高齢男性が転倒するところを見かけ駆けつけ話を聞くと、目撃する前にも3回程転倒していたらしく、手と頭部を負傷しており、ふらついて歩行が困難な様子だったため、支えながら自宅まで送迎した。自宅には家族が不在だったことと、額が腫れていることから、念のため社会福祉協議会の地域包括センターへ連絡し、様子をみていただくようお願いした。

後日、ご家族の方が支所にお礼に来てくださった際にお話を聞いたところ、翌日病院を受診して詳しい検査をした結果、硬膜下血腫が発見され入院をして経過を看ることになったとのことだった。今回のことで男性に何が起きたのかが分かり、適切な対応がとれたと感謝の声をいただいた。

当職員の迅速かつ的確な対応により人命救助につながったとともに、市職員に対する市民からの信頼向上に大きく貢献した。

④ 消防局 中央消防署 消防司令 新井 敬

平成31年3月19日に発生した天川大島町地内の建物火災において、非番の本職員は激しく立ち上る黒煙で火災を覚知し、すぐに火災現場に駆けつけると、玄関付近で逃げ遅れ、倒れている高齢男性を目撃した。火災は最盛期であり、背後には濃煙と炎が迫る一刻を争う状況の中、高齢男性のもとに向かい、近隣住民と協力して高齢男性を安全な場所まで救助し、消防隊に引き継いだ。

本職員の迅速的確な行動により、一人の尊い命を救うとともに、現着した消防隊の筒先進入の位置を的確に誘導するなど、延焼拡大を防ぎ、近隣住宅への被害

を最小限に抑えることができたことは、市民に安全と安心を与えるとともに、消防に対する信頼向上に大きく貢献した。